

「専修学校各種学校における生成 AI 活用状況調査」調査結果

2026.3.26

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

振興対策部長 関口 正雄

DX 部会 PT 長 船山 世界

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会では、専修学校・各種学校における生成 AI の活用状況や利用目的、その効果や課題を把握するため、「専修学校各種学校における生成 AI 活用状況調査」を実施いたしました。短い回答期間にもかかわらず、多くの学校様よりご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。このたび、皆さまからいただいた回答を取りまとめましたので、結果をご報告いたします。

調査期間：令和 7 年 1 0 月 1 7 日（金）～1 1 月 7 日（金）

調査対象：全国の専修学校各種学校

- ・東京都内→会員校へ直接案内を送付。
- ・東京都外→全国専修学校各種学校総連合会を通じ、各道府県協会へ案内を送付。

調査内容：①教育活動、②教務、③学校運営における生成 AI の活用状況、使用用途、効果・課題等

回答数：①教育活動 556 校（東京 184 校）

②教務 504 校（東京 182 校）

③学校運営 522 校（東京 188 校）

< 調査結果概要 >

■全国の専修学校各種学校を対象とした本調査では、①教育活動、②教務、③学校運営における生成 AI の活用状況が明らかになった。①教育活動では、40.1%が生成 AI を利用していると回答しており、②教務 22.2%、③学校運営 30.1%と比べ、最も活用が進んでいる。いずれも利用されているサービス（ツール）が、ChatGPT、Microsoft Copilot、Gemini の順になっており、大手のサービスに集中していることがわかった。

①教育活動

主な用途は、授業資料や教材の作成、情報の収集、文章の校正、画像の生成、テスト問題の作成等、教員の準備作業を支援するものが中心だった。生成 AI の教育・学習上の効果について、81.4%があると回答しており、効率化や質の向上を実感している学校が多い。一方で、AI 依存への懸念や、出力（検索）結果の正確さ、レポートや課題への不信感、プライバシーやセキュリティへの不安など、倫理面や運用面への課題も指摘されている。

学生の生成 AI 利用については、把握していない学校が 38.7%と最も多く、実態把握が十分に進んでいない。把握できる範囲では、情報収集や課題やレポートの作成、就職活動での利用が多い。それにもかかわらず、学生へのリテラシー教育を実施している学校は、19.2%にとどまる。また、学生向けのガイドラインを整備している学校も 8.6%と少ない。多くの学校が今後の整備を検討している段階だといえる。

②教 務

生成 AI の利用率が 22.2%と低く、利用にあたり慎重な姿勢がうかがえる。主な用途は、学校行事や成績管理、時間割管理となっており、校務文書の作成・校正、翻訳、FAQ 対応など事務作業の効率化が中心といえる。効果としては、時間短縮や業務の質向上を挙げる学校が多く、一定の成果が見られる。一方で、生成 AI の仕組みや限界への理解不足、プロンプト作成能力、データ管理、倫理・法的対応など、教職員側のスキルや知識に関する課題が多くみられた。

③学校運営

主な用途は、広報・情報発信が最も多く 67.7%、総務・庶務が 49.8%、理事会・評議員会運営が 25.6%となっている。

具体的な活用内容として、理事会・評議員会では、AI 音声認識による議事録作成が 80.7%と突出しており、総務・庶務では、通知文書や案内文作成、契約書案などの定型文書生成が 83.8%と高い割合を占める。また、広報・情報発信では、学内ニュースや SNS 記事の自動生成が 80.1%と最も多く、説明資料や報告書の作成にも活用が進んでいる。

生成 AI 活用効果としては、学校運営の効率化・改善（時間短縮）が最も多く 75.8%、次いで業務の質向上が 53.4%、AI リテラシーの向上が 28.3%だった。一方で課題としては、教育への影響 57.4%や教職員業務・組織面の課題 55.6%が多く、学習格差や思考力低下への懸念、データ管理やプライバシー保護の必要性などが指摘されている。

■全体を通じて

専修学校各種学校における生成 AI 活用の状況を俯瞰すると、①教育活動、②教務、③学校運営のいずれでも導入は進展しているものの、その進み具合には明確な差が見られる。特に①教育活動や③学校運営では、教材作成や広報、議事録作成といった日常業務に直結する場面で活用が広がり、効率化や作業負担の軽減といった成果がすでに表れている。一方、成績管理や校務文書の作成など、正確性や信頼性が強く求められる②教務では慎重な姿勢がみられ、導入は限定的にとどまっている。こうした状況は、生成 AI の効果が明確であるにもかかわらず、出力（検索）の正確性やプライバシー保護、倫理的な利用といったリスクへの不安が依然として大きく、学校としての統一的な運用体制が整っていないことを示している。

また、学生の生成 AI 利用については、すでにレポート作成や情報収集、就職活動など多様な場面で活用が進んでいるにもかかわらず、学校側がその実態を十分に把握できておらず、リテラシー教育やガイドライン整備も遅れている。これは、学生の AI 利用が個々の判断に委ねられ、教育的な統制が追いついていないという大きな課題を浮き彫りにしている。さらに、教職員側でも AI の仕組みや限界への理解不足、プロンプト作成能力の不足、法的・倫理的対応への不安など、スキル面での課題が顕著であり、技術そのものよりも人材育成が導入の鍵を握っていることが明らかになった。

総じて、現在の専修学校における生成 AI 活用は、個々の教員や担当者の工夫によって部分的に進んでいる段階であり、学校全体としての方針やルール、教育体制がまだ十分に整備されていない。今後は、教職員研修や学生向けリテラシー教育の充実、データ管理や倫理基準を含むガイドラインの策定など、組織としての制度化・標準化が求められる。生成 AI の効果を最大限に活かしつつ、教育の質と信頼性を確保するためには、学校全体での戦略的な取組が不可欠である。

①【教育活動】専修学校各種学校における生成AI 活用状況調査

1 教育活動において生成AIを利用していますか？	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
利用している → 問2以降もご回答をお願いします。	223	556	40.1%	77	184	41.8%
検討中（今後、導入を検討している） → 問2以降も回答	62	556	11.2%	22	184	12.0%
利用していない → 3ページ以降回答	271	556	48.7%	85	184	46.2%

2 利用している生成AIサービスツール	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
Microsoft Copilot（Word、Excel、Teamsなど）	161	285	56.5%	53	99	53.5%
Chat GPT（OpenAI）	245	285	86.0%	85	99	85.9%
Gemini（旧 Bard／Google）	141	285	49.5%	55	99	55.6%
Claude（Anthropic）	10	285	3.5%	3	99	3.0%
Bing Chat（Microsoft）	4	285	1.4%	3	99	3.0%
Notion AI	10	285	3.5%	4	99	4.0%
Canva AI（Magic Writeなど）	64	285	22.5%	26	99	26.3%
Grammarly（AIによる文章提案）	6	285	2.1%	3	99	3.0%
Adobe Firefly（画像生成など）	30	285	10.5%	11	99	11.1%
その他 ミッドジャーニー、ナレフル チャット、NotebookLM4件、Manus、tami-co、maison AI 4件、 perplexity2件、Genspark2件、suno、Google AI Studio、 gamma、RUNWAY、maisonai、PLAUD、Grok3件、ミッドジャーニー（Midjourney）2 件、DeepL、Nolang、アキムス						

3 教育活動において生成AIをどのような用途で使用していますか？（複数回答可）	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
授業資料や教材の作成	212	285	74.4%	73	99	73.7%
テスト問題・設問の作成	114	285	40.0%	34	99	34.3%
学生の質問への回答	43	285	15.1%	16	99	16.2%
学生への評価・コメント作成	32	285	11.2%	12	99	12.1%
授業計画の作成	46	285	16.1%	20	99	20.2%
情報の収集	193	285	67.7%	71	99	71.7%
外国語の翻訳	80	285	28.1%	28	99	28.3%
自分の学習ツールとして活用	99	285	34.7%	42	99	42.4%
データ分析・数値計算	69	285	24.2%	29	99	29.3%
表やグラフの作成	53	285	18.6%	18	99	18.2%
プログラム・コードの作成	41	285	14.4%	11	99	11.1%
アンケートの作成	66	285	23.2%	25	99	25.3%
画像の生成	116	285	40.7%	46	99	46.5%
報告書の作成	83	285	29.1%	31	99	31.3%
研究論文等の執筆	9	285	3.2%	4	99	4.0%
校務に関する書類・記事・お便りの作成	110	285	38.6%	32	99	32.3%
文章の校正	144	285	50.5%	49	99	49.5%
その他 議事録作成、楽曲制作、履歴書の添削、議事録作成						

4 生成AIの利用により教育・学習上の効果はありますか？	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
あると思う	232	285	81.4%	83	99	83.8%
あるとは思わない	4	285	1.4%	0	99	0.0%
わからない	45	285	15.8%	15	99	15.2%

①【教育活動】専修学校各種学校における生成AI活用状況調査

5 教育活動における生成AI利用の課題をどう捉えますか？（複数回答可）	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
生成AI利用による不正行為に該当しないか	153	285	53.7%	53	99	53.5%
教育・学習が生成AIに依存してしまわないか	206	285	72.3%	64	99	64.6%
個人情報等のプライバシーや情報セキュリティに対する不安	162	285	56.8%	57	99	57.6%
生成AI利用により作成したレポートや課題への不信感	176	285	61.8%	64	99	64.6%
生成AIの出力（検索）結果の正確さ	169	285	59.3%	61	99	61.6%
その他 生成AIの利用により考える力・発想する力特に文章を構成する力の低下が懸念される2件、著作権等に違反しないか、どのように教育テーマとして捉えて、教育指導をしていくのか、デジタルシチズンシップの育成(学生と教職員)が必要、生成AIを利用することで、生徒の思考力が伸びないのではないか？考える力、創造力を養っていきたい、学習理解に繋がっているのか、無意識のうちに学習元として活用されていないか、学生の自分で考えて結果を出す能力の低下、創造への意欲低下2件、教員より学習者のほうが使用レベルが高いが、リテラシーを教える必要がある						

1 学生が生成AIを利用しているか把握していますか？	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
把握している	185	556	33.3%	60	184	32.6%
把握していない	215	556	38.7%	76	184	41.3%
わからない	156	556	28.1%	48	184	26.1%

2 把握している場合は、利用内容について分かる範囲でご回答ください。（複数回答可）	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
授業の課題やレポートの作成	116	185	62.7%	43	60	71.7%
学習における情報収集	134	185	72.4%	47	60	78.3%
外国語・語学学習の補助	49	185	26.5%	22	60	36.7%
試験対策（学内試験、国家試験等）	37	185	20.0%	15	60	25.0%
就職活動（自己PRの作成、企業研究等）	110	185	59.5%	37	60	61.7%
その他	17	185	9.2%	5	60	8.3%

3 学生に対して、生成AI利用におけるリテラシー教育（授業）を行っていますか？	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
行っている	107	556	19.2%	40	184	21.7%
検討中	164	556	29.5%	57	184	31.0%
行っていない	285	556	51.3%	87	184	47.3%

4 学生向けの生成AIに関するガイドラインを定めていますか？	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
定めている	48	556	8.6%	23	184	12.5%
検討中	162	556	29.1%	56	184	30.4%
定めていない	346	556	62.2%	105	184	57.1%

①【教育活動】専修学校各種学校における生成AI 活用状況調査

デジタル教育研究会へのテーマ・内容へのご要望等をご記入ください。	
全国	
生成AIに依存せず活用する方法とその具体的考え方。急速に変化する業界動向の正確な最新情報収集のスキル、テクニックなど。	東京
美術におけるデジタル教育の可能性について	東京
生成AIの教育機関での活用方法や、実際の活用事例	
研究会を実施した際は録画配信をお願いします。専門職員の配置がないため、対応すべきことがある場合は具体的な指示がほしい。	
導入前の準備について教えて頂きたい	
生成AIの活用事例 考えられる利便性と問題点	
テスト問題への活用の仕方、レポートの採点への活用方法	
それぞれの生成AIがもつ特徴を知りたい	
生成AIの効果的な教育的活用方法・教員に求められるもの・学生に求められるもの	
生成AIに意図した回答を得るための効果的かつ汎用性が高いpromptの紹介やその構造	
法令違反しない姿勢について	
生成AIを用いることによるリテラシー	
調理や技術食材の知識を強化するためのAIツールの紹介、 実践事例:他校や団体での成功事例 生成AIを活用した授業のデモンストレーション	
生成AIの業務での導入と課題解決	
クローズ型モデルについて	
著作権侵害をはじめAI生成物でうけた被害を訴える方法などについて	
IT系に強くない教員に対しての生成AIについて、見ればわかる教材がほしい(回答者はITに強い人です)	
教育現場での生成AIガイドライン策定について	
作成済みの資料を用いて、グループワークを取り入れるために、生成AIを使用した提案などをやっていただけると今後の参考になる。	
学校でのルール作成等についての例示等の紹介	
高校生が理解できる生成AIの正しい使い方、使用上の注意点の指導方法	
生成AIの変化が著しいため生成AIに関する最新の情報を定期的に発信してほしい	
リスク教育について	
AIで作成した履歴書などの評価	東京
リテラシー教育を行う上での教材作成法など	東京
美術におけるデジタル教育の可能性について	東京
業務で利用する上での注意事項について（個人情報の取り扱いなど）	東京
現場の教員が学校で活用可能な形を学べる場が欲しいです。管理職向けで、今後のAIの可能性を知る機会はありませんでしたが、日々の教育活動において、専門家がいらない小規模校でも取り入れやすい形を知りたい。	東京
生成AIを活用した授業の事例紹介をして頂けると現場で活用できるのではないかと思います。	
学生生徒に対するAI利用制限の規程、方策、確認方法について。	東京
安全なAIの利用方法。学習効果向上に寄与する活用方法の模索。IT/AIリテラシーの向上のさせ方について。	東京
・業務効率の改善化 ・GPTsの活用例	東京
学生に対し、生成AIの活用方法と注意点をどのように教えたらいいか	東京
AIへの依存をすることで思考力が低下して、出された情報を鵜呑みにする世代が多くなるのではと懸念しています。活発に使うことで効果が出る分野、使うことでむしろデメリットがでる分野などあれば知りたい。	東京
将来どのような使い方になるのか、方向性が分かればありがたい。	東京
学生向け、教職員向けの適切なガイドラインの作り方	

①【教育活動】専修学校各種学校における生成AI 活用状況調査

デジタル教育研究会へのテーマ・内容へのご要望等をご記入ください。	
全国	
生成AIの使用の許容範囲等について	
・生成AIでできること、向いている用途 ・実習関係に主をおいている学校での活用方法 ・生成AIと使用した授業資料の作り方	
近未来の生成AI (AGI/ASI) について	
提出された課題の内容について、どの部分に生成AIを利用したのか判別したいが手段はあるか、そもそも判別すること事態が必要でない、となっていくのか。これからのあり方を知りたい。	東京
学生が生成AIを学校の課題で利用する場合のガイドラインの作成方法について	東京
まだまだ未知数なことが多いのでセミナー等を希望します。	
AI時代の学びについて	
生成AIを利用可能にしての課題提出の際などの評価ポイントや、職員・学生へのAIのファクトチェックのポイントなどを知りたい。	東京
学生への生成AIに関するガイドラインについて	
生成AIの肯定的教育効果	東京
教職員向けの生成AI活用研修、倫理、生成AI仕組みの限界、データ管理等	
ガイドライン策定についてのアドバイス	
是非参加したい。使い方も知りたいが、使用を禁じた場合の見分け方を知りたい。	
・生成AIを使用したときの、課題作成に用いた時の添付資料について ・AIが出した回答を批判的に読む力、plagiarismに該当するのか ・代表的な生成AIそれぞれの長所と短所について ・AI活用するうえで、起点となる人の役割。AI活用により、人の思考や行動の活性化につながるためのポイントなど。 ・生成AI利用に伴う思考力の低下について ・ガイドラインについて ・道具としての正しい使い方と依存について ・どこまでが不正なのか	東京
生成AIの教育現場における適用の実際と倫理性・情報リテラシーに関する課題	
学生のAI利用における功罪	
生成AI理解、プロンプトの作成方法	東京
生成AIの法的問題・犯罪行為になるものの説明	
ChatGPTとCanvaを連携した動画作成についての知識や、教育現場における有用な機能や使い方について。	
・教育分野での利用傾向とガイドラインの動き（文科省・総務省・都道府県の事例など） ・AIによる学習サポートと自己学習促進 個別フィードバック ・要約・質問応答での支援 ChatGPTを「学習パートナー」にする方法	
ハルシネーションの見分け方を教えてほしい。	東京
演劇分野の教育現場における生成AIの活用例について	東京
不正行為・学生が利用しているところを見抜く方法	東京
生成AIの効果的な利用方法とリテラシーについて	
学生に対する生成AI利用におけるリテラシー教育、学生向けの生成AIに関するガイドラインの作成法	
安全なAIの利用方法。学習効果向上に寄与する活用方法の模索。IT/AIリテラシーの向上のさせ方について。	
生成AIのリテラシー教育のセミナーを聞きたい	

※活用方法・活用事例、ガイドラインの策定、リテラシー教育に関する記載が、多数校あった。

②【教務】専修学校各種学校における生成AI 活用状況調査

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
1 教務において生成AIを利用していますか？						
利用している → 質問2以降も回答	112	504	22.2%	43	182	23.6%
検討中（今後、導入を検討している） → 問2以降も回答	52	504	10.3%	12	182	6.6%
利用していない → 3ページも回答	340	504	67.5%	127	182	69.8%

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
2 利用している生成AIのサービス（ツール）を教えてください。（複数回答可）						
Microsoft Copilot（Word、Excel、Teamsなど）	93	164	56.7%	32	55	58.2%
Chat GPT（OpenAI）	128	164	78.0%	47	55	85.5%
Gemini（旧 Bard／Google）	64	164	39.0%	32	55	58.2%
Claude（Anthropic）	7	164	4.3%	3	55	5.5%
Bing Chat（Microsoft）	64	164	39.0%	3	55	5.5%
Notion AI	7	164	4.3%	2	55	3.6%
Canva AI（Magic Writeなど）	25	164	15.2%	10	55	18.2%
Grammarly（AIによる文章提案）	3	164	1.8%	1	55	1.8%
Adobe Firefly（画像生成など）	9	164	5.5%	5	55	9.1%
その他 Google AI Studio, NotebookLM2件、Genspark, PLAUD2件, helpfeel	8	164	4.9%		55	0.0%

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
3 教務において生成AIをどのような用途で使用していますか？（複数回答可）						
学籍管理	16	164	9.8%	5	55	9.1%
成績管理	21	164	12.8%	7	55	12.7%
出席管理	15	164	9.1%	6	55	10.9%
時間割管理	18	164	11.0%	5	55	9.1%
教室管理	16	164	9.8%	5	55	9.1%
学事日程	19	164	11.6%	6	55	10.9%
学校行事	62	164	37.8%	21	55	38.2%
その他 教材作成 学生への連絡 そのほか様々な業務の相談, 資料・問題・議事録・アンケートなどの文書等の作成32件, 文書(章)等の校正7件, 翻訳3件, 稟議書等推敲、教育施策アイデア出し, 事務処理, 各規定の原案や校正, 情報系プログラミングの言語チェック、調べもの, 入試広報, 教務事務作業, 四択問題のシャッフル, 授業、教材研究, 書類管理, よくある質問(FAQ), 学生との連絡コミュニケーションツール, 学生への質問						

②【教務】専修学校各種学校における生成AI活用状況調査

4 教務における生成AI利用による効果はありましたか？（複数回答可）	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
教務の効率化・改善（時間短縮）	122	164	74.4%	39	55	70.9%
業務の質向上（クオリティ向上）	68	164	41.5%	23	55	41.8%
分散・共有化（特定の担当者に集中していた業務の分散・共有化の実現）	20	164	12.2%	5	55	9.1%
教職員のAIリテラシーの向上	26	164	15.9%	11	55	20.0%
その他 個人の業務支援,特に効果はない,評価の段階ではない2件,書類作成等						

5 教務における生成AI利用の課題は何ですか？（複数回答可）	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
生成AI理解（生成AIの仕組み・利点・限界の理解）	101	164	61.6%	30	55	54.5%
プロンプト作成（校務・授業に即した具体的プロンプトの作成能力）	80	164	48.8%	31	55	56.4%
データ管理（個人情報保護、クラウド・ローカルAI利用の適切な管理）	76	164	46.3%	24	55	43.6%
倫理・法的対応（著作権、プライバシー、剽窃予防ルールの明文化）	74	164	45.1%	24	55	43.6%
教職員研修（教員向けの生成AI活用研修計画・実施）	94	164	57.3%	31	55	56.4%
効果検証（学習効果・効率化改善のモニタリングとレポート）	57	164	34.8%	23	55	41.8%
その他 正確性,現在課題は見つからない,VBAなどのコードの正確さ,デジタルに不慣れの職員への意識づけ,導入するための検討時間確保						

デジタル教育研究会へのテーマ・内容へのご要望等をご記入ください。	
全国	
業務で利用する上での注意事項について（個人情報の取り扱いなど）	東京
教務部業務に於ける生成AI活用の具体事例について	東京
基準、ガイドラインを策定してほしい。 活用例の提示。 定め方、注意点について。著作権関連の内容も扱ってほしいです。	東京
教職員が使う場合の、効率的なプロンプトの作成、教務における活用方法やおすすめ生体AIなどが知りたい。 また、学生がAIを使用する場合にあたっての指導や注意点などについて、知りたい。	東京
履歴書、レポートなどにAIを使った場合の評価など	東京
業務効率化の例	東京
教務でのAI活用における倫理・法的対応（著作権、プライバシー、剽窃予防ルールの明文化）	東京
教材の作成を教えて欲しい	東京
AIの具体的な活用方法、個人情報・著作権等のリスクと対応方法	東京
著作権侵害をはじめAI生成物でうけた被害を訴える方法などについて	
各管理項目のデータやプロンプトへの入力方法について	
「主に留学生を対象とした教育活動を行う専修学校における生成AI活用事例」	
他校における生成AIの具体的事例とその効果	
XRについて	東京

②【教務】専修学校各種学校における生成AI 活用状況調査

デジタル教育研究会へのテーマ・内容へのご要望等をご記入ください。	
全国	
出欠管理、実習費など教務事務業務に関する生成AIの活用方法	
校務、授業に即適用できるプロンプト、実際に適用したプロンプトの様々な事例紹介	
生成AIの活用による情報漏洩について	東京
校務、授業に即適用できるプロンプト、実際に適用したプロンプトの様々な事例紹介	
教職員向けの生成AI活用研修、倫理、生成AIの仕組みの限界、データ管理等	東京
教務利用の具体的方法の事例紹介や自動化プログラムなどの配布	
2月～3月は繁忙期なので夏休み・冬休み期間中に実施してほしい	
教務において有効な生成AIの活用方法を教えて欲しい	東京
生成AI使用限界の理解	
生成AIに関するリテラシーや教務業務への利活用、生成AIによるシステム開発の手法など。	
調理業界における活用方法について 生成AIでの著作権・権利について(AIで作成するレシピの権利等)	
学校教務ノウハウのデータベース化について トランザクティブメモリー化について	
生成AIに関するリテラシーや教務業務への利活用、生成AIによるシステム開発の手法など。	
・ AIリテラシー向上のために必要なことについて ・ 成績処理、授業計画、評価、コメントなどを自動化する具体的な方法について	
教職員向けの生成AI活用研修、倫理、生成AIの仕組みの限界、データ管理等	
教育現場における学生と教員のAIリテラシーに関する研修会	
教務事務や経理等での有効な生成AIの活用事例を知りたい。 また、生成AIに対するスキルやモチベーションが異なる集団の中でどのように、マインド・スキルの向上をさせていくべきか成功事例をききたい。	東京
学校現場でのICT活用の実践事例や、生成AIを活用した授業づくりに関するテーマを取り上げていただけるとありがたいです。特に、生徒の情報活用能力を育成するための具体的な指導法や、教員のスキル向上に役立つ内容に関心がある。	東京
AIエージェントの事例紹介	東京
生成AIを利用した管理業務には具体的にどのような利用方法があるか？ 使用アプリやその使用方法について理解を深めたい。	東京
職場におけるAI人材育成について	
教務業務におけるAIの活用方法と危険性を学べるテーマを希望。	東京

※生成AI活用事例について、多数の学校で記載あり。

③【学校運営】専修学校各種学校における生成AI活用状況調査

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
1 学校運営において生成AIを利用していますか？						
利用している → 質問2以降も回答	157	522	30.1%	55	188	29.3%
検討中（今後、導入を検討している） → 質問2以降も回答	66	522	12.6%	24	188	12.8%
利用していない → 3ページ回答	299	522	57.3%	109	188	58.0%

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
2 学校として、教職員向けに生成AI利用に関するガイドラインを定めていますか？						
定めている	40	223	17.9%	18	79	22.8%
検討中	90	223	40.4%	34	79	43.0%
定めていない	90	223	40.4%	26	79	32.9%

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
3 利用している生成AIのサービス（ツール）を教えてください。（複数回答可）						
Microsoft Copilot（Word、Excel、Teamsなど）	133	223	59.6%	49	79	62.0%
Chat GPT（OpenAI）	180	223	80.7%	62	79	78.5%
Gemini（旧 Bard／Google）	103	223	46.2%	41	79	51.9%
Claude（Anthropic）	8	223	3.6%	5	79	6.3%
Bing Chat（Microsoft）	5	223	2.2%	3	79	3.8%
Notion AI	11	223	4.9%	6	79	7.6%
Canva AI（Magic Writeなど）	40	223	17.9%	14	79	17.7%
Grammarly（AIによる文章提案）	5	223	2.2%	4	79	5.1%
Adobe Firefly（画像生成など）	8	223	3.6%	1	79	1.3%
その他 notebookLM2件,PLAUD2件,AiNote,LegalForce,Grok, Notta3件,NottaMemo2件,DeepL2件,Google AI Studio		223			79	

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
4 生成AIを活用している業務を教えてください。（複数回答可）※本質問に回答後、質問5～10の該当箇所と質問11・12にご回答をお願いします。						
理事会・評議員会運営	57	223	25.6%	20	79	25.3%
総務・庶務	111	223	49.8%	38	79	48.1%
人事・給与管理	31	223	13.9%	8	79	10.1%
経理・財務管理	22	223	9.9%	7	79	8.9%
施設管理	25	223	11.2%	7	79	8.9%
広報・情報発信	151	223	67.7%	48	79	60.8%
その他 資料作成、分析、会議録、文書作成3件、基本すべての業務で使用、新規展開事業の検討など2件、カウンセリング緊急応答、その他の大義、活用するとすれば、業務全般にて、判断材料の参考、教務会議		223			79	

③【学校運営】専修学校各種学校における生成AI活用状況調査

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
5 理事会・評議員会運営での活用内容（複数回答可）						
AI音声認識による議事録作成（文字おこし、要点整理）	46	57	80.7%	18	20	90.0%
デジタル会議支援プラットフォームの活用（招集通知・委任状収集、会議のPDCA可視化）	6	57	10.5%	2	20	10.0%
法令・コンプライアンス対応（法令に沿った記録と発言の正確性を確保）	17	57	29.8%	8	20	40.0%
その他 文書作成,資料作成補助等		57			20	

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
6 総務・庶務での活用内容（複数回答可）						
定型文書の生成・管理（通知文書、案内文、議事録、契約書案などの自動生成）	93	111	83.8%	30	38	78.9%
文書管理・分類（紙媒体・電子媒体の文書の整理、重要度や期限の自動判定）	26	111	23.4%	10	38	26.3%
業務プロセスの改善（手順書の作成、業務フロー自動化による事務負担軽減）	32	111	28.8%	17	38	44.7%
その他 情報収集3件,書類(資料)作成3件,説明動画作成,契約書類の一次チェック,提案書等のひな型自動作成4件,議事録作成,業務支援、AIアシスタントの活用2件,業務遂行上参考にしている程度		111			38	

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
7 人事・給与管理での活用内容（複数回答可）						
人材評価・能力診断支援（教職員の行動データや業務実績を元にした能力傾向・スキルマップの生成）	5	31	16.1%	2	8	25.0%
採用・人材計画支援（履歴書や職務経歴書の一次評価補助、候補者の適性分析、募集要件の自動文章化）	10	31	32.3%	4	8	50.0%
研修・キャリア開発支援（教育コンテンツの作成）	11	31	35.5%	2	8	25.0%
その他 情報収集2件,資料作成補助等,法令・規定等の確認2件		31			8	

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
8 経理・財務管理での活用内容（複数回答可）						
予算計画・効率化（過去決算データの解析に基づいた予算案生成、異常値や予算超過の予測）	8	22	36.4%	2	7	28.6%
会計・支払業務支援（入金・出金データのチェック、請求書作成、仕訳や振込依頼書の自動生成）	9	22	40.9%	2	7	28.6%
コスト削減検討のサポート（購買・調達の履歴データ分析による効率化・共同購買提案）	4	22	18.2%	2	7	28.6%
その他 情報収集5件,資料作成補助等,文書の翻訳		22			7	

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
9 施設管理での活用内容（複数回答可）						
運営効率・校務効率化（巡回点検の効率化、清掃、換気、温湿度管理などの施設運営業務の自動化）	9	25	36.0%	4	7	57.1%
エネルギー管理・コスト削減（空調・照明・電力の最適化、建物ごとの使用データを統合管理）	4	25	16.0%	2	7	28.6%
予知保全（Predictive Maintenance）（故障やダウンタイムの未然の防止、定期メンテナンス計画の自動作成）	1	25	4.0%	1	7	14.3%
スペース・施設利用の最適化（有効なレイアウトやスケジューリングを支援）	2	25	8.0%	2	7	28.6%
データ駆動型意思決定・報告支援（修繕計画、予算配分、長期運用方針の策定、設備や利用状況データの可視化）	5	25	20.0%	2	7	28.6%
安全性・リスク管理（非常時の迅速対応、プライバシー・セキュリティ管理）	4	25	16.0%	2	7	28.6%
その他 土地建物の管理、活用4件,機材の不具合対応・マニュアル確認		25			7	

③【学校運営】専修学校各種学校における生成AI活用状況調査

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
10 広報・情報発信での活用内容（複数回答可）						
広報文や記事作成（学内ニュース、SNS記事の自動生成）	121	151	80.1%	41	48	85.4%
説明資料・報告書作成（統計や調査結果を基にした経営報告書や広報資料作成）	80	151	53.0%	30	48	62.5%
分析と提案（オープンキャンパスや入学募集の効果分析をもとにした施策案生成）	64	151	42.4%	25	48	52.1%
その他		151			48	0.0%

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
11 学校運営における生成AI活用の効果は何ですか？（複数回答可）						
学校運営の効率化・改善（時間短縮）	169	223	75.8%	66	79	83.5%
業務の質向上（クオリティ向上）	119	223	53.4%	42	79	53.2%
分散・共有化（特定の担当者に集中していた業務の分散・共有化の実現）	51	223	22.9%	24	79	30.4%
教職員のAIリテラシーの向上	63	223	28.3%	27	79	34.2%
その他 台湾人教員と日本人教員のコミュニケーションの向上、現状効果は大きくない2件、		223			79	

	全国			東京		
	校数	全体	割合	校数	全体	割合
12 学校運営における生成AI活用の課題は何ですか？（複数回答可）						
教育（学習格差の増幅、思考力・想像力の低下、主体性や学習の多様性への影響、内容の信頼性、倫理的課題）	128	223	57.4%	45	79	57.0%
教職員業務・組織（業務依存と判断力の低下、データ管理とプライバシー運用ポリシー・ルール策定の必要性）	124	223	55.6%	43	79	54.4%
技術・運用（日本語モデルの精度、段階的導入の必要性）	77	223	34.5%	31	79	39.2%
人間関係・社会性への影響	32	223	14.3%	13	79	16.5%
その他 情報漏洩の可能性2件、著作権2件、最新AIツールのキャッチアップ、紙や印鑑などAI活用の障害が多数残っている事、正確性、導入・維持経費と具体的な活用方法の情報不足等、生成AI活用に対するスキル・モチベーションの個人差が大きい、デジタルリテラシー理解度の差、情報管理の意識が軽薄になる		223			79	

デジタル教育研究会へのテーマ・内容へのご要望等をご記入ください。
全国
有効な活用方法とセキュリティについて
専門人材の配置がないため、具体的な指導をいただきたい。研究会実施する際は録画での配信希望
総務及び経理関係での活用方法
個人情報保護の観点からの使用方法
各業務にどの様に導入したらよいかモデルを提示して示してほしい
AI使用における規則の作成について
著作権侵害をはじめAI生成物でうけた被害を訴える方法などについて
学生及び教職員向けのガイドライン規定例や業務改善につながる利活用の例
①ICT活用・デジタル教材（デジタル教材・動画教材の作り方）の実践方法について ②学校・教育現場における事務作業のデジタル化について（デジタル化推進の体制づくりで重要点など）
無料の範疇では信憑性に欠ける部分がある。全てを鵜呑みにしない教育なども必要かと思われる
学校運営の生成AI活用方法とリスク管理について
教育と学校運営上においてAIを活用する際の注意点と、関連する問題を防ぐためのルールや規定の定め方
信頼できる生成AIの見極め方を知りたい。また活用方法を知りたい。
プロンプト発想能力の向上

東京

③【学校運営】専修学校各種学校における生成AI活用状況調査

デジタル教育研究会へのテーマ・内容へのご要望等をご記入ください。	
全国	
基準、ガイドラインを策定してほしい。 定め方、注意点について。著作権関連の内容も扱ってほしいです。活用例の提示。	東京
学習障害がある学生への対応	東京
生成AI未経験者等への初心者向け研修	東京
AI活用による校務の効率化やセキュリティ対策について	東京
技術職における活用法	東京
生成AIの活用とのことですが、対話型であればそのシステムであってもハルシネーションが課題としてあり、ハルシネーションは絶対に無くならないという研究者の分析もあるようですが、それを前提とした利用推進を考えるとこれは具体的に何をコンセプトに据えようとしているのかを解説してほしい。	東京
現状、全く生成AIを活用できていないので、どのようなものか、利用できる部分、注意しなければならない部分を知って、業務負担の軽減化の役に立てたい。	東京
総務、人事、施設管理での生成AI活用事例	東京
未導入の学校向けの研修を希望	
個人情報保護を前提とした業務効率化	
教職員がより身近に使用できるような講習会を開いてほしい	
学校法人の機密情報や個人情報を入力することによって、情報漏えいにつながるか不安があります。法人内の機密情報の取り扱いに十分に注意することはもとより、適切なガイドラインの整備とシステム環境面での漏えい対策などについて、具体的な例を示してほしい。	
現在は必要最低限の利用にとどめているが今後はルール作成等、しっかりとした取り決めも必要と感じている。	
生成AI導入方法および費用について	
検討に向け具体的な活用例を挙げ、費用等を含めた研修をお願いしたい	
学校運営における生成AI活用例や、生成AIに対するモチベーション、スキルが全く異なる集団への導入事例などをききたい。	
教職員向けの生成AI活用研修、倫理 等	
AIの信頼性の担保について。	
学校経理や総務関連に直結するAIの使い方	
生成AIについては、知識が不足（そもそも使ったことがない）教職員も多いので、初歩的な内容であるとたくさんの教職員が興味を持ちそうです	
生成AIを学校経営の分野で活用する際のメリット・デメリット	東京
規定やルールブックの策定が全く追いつかずに、個人使用が一般化してしまっているため、運用規定の雛形と学校ごとにアジャストするポイントレクチャーが欲しい。	東京
経理・予算管理へのAI活用事例を知りたい	東京

※生成AIの活用事例、活用方法については、多数の学校で記載あり。